

2Pマンガでたどる藤田嗣治の足跡



マンガ/トリバタケハルイブ

1886年(明治19)
東京・牛込
(現・新宿区)で誕生

父は
士族
出身の
軍医

オキヤン!

お坊ちゃま
だね

幼い頃から
画家を志し
父に手紙で
意思を伝え

1905年
東京美術
学校に入学

ところが藤田の画風は
当時の画壇の実力者に
受け入れられず……

私の嫌いな
黒を使うん
じゃない!

1913年(大正2) 27歳
フランスへ渡航

だったら
本場の絵画を
学ぶよ!

パリ・モンパルナスで
ピカソ
モディリアーニ
スーティンラと交流

École de Paris!

絵画って
なんて
自由なんだ!

第一次世界大戦の
影響もあり生活は
困窮し絵も
売れなかったが

日本には
帰らないぞ!

背水の
陣だ

1917年の
初個展が
好評価を
受ける

一日14〜18時間の
猛勉強に励んだ

絵か
売ればじやない

経済的な
安定を得て

そして
ついに独自の
画風を確立

油彩画に
日本画の技法を
取り入れて
みよう!

いままでの絵画に
なかった表現だ!

面相筆を
使った繊細な
墨の輪郭線

浮世絵に
着想を得た
乳白色の
肌の質感

Oh là là~

1920年代 34歳〜40代

社交的で
洒落者なフジタは
パリの寵児となった!

フィーフーは
お調子者って
意味だよ

FouFou!!

藤田嗣治《横たわる裸婦と猫》1921年、プティ・パレ美術館、ジュネーヴ

2Pマンガでたどる藤田嗣治の足跡



1933年(昭和8) 47歳

フランスでの名声を引っさげ帰国!

おかえり〜

しかし正当な評価は得られなかった

西洋かぶれさ

色も描き方も時代遅れだ

日本人だから珍しがられただけでは?

母国でこんな扱いを受けるとは

1938〜45年(昭和13〜20) 52〜59歳

戦争画家として活動

藤田の戦争画は素晴らしい!

西洋画の王道である歴史画に挑戦する機会だ!

ところが第二次世界大戦で日本が敗戦すると……

藤田は戦争協力画家だ!

ひどいなあ!

1949年(昭和24) 63歳

アメリカを経由して翌年フランスへ

もう日本にいたくない……

おかえり!

1955年 69歳

フランス国籍を取得

私が日本を捨てたのではない

日本に捨てられたのだ

その後日本国籍を抹消

1959年 73歳

ランスのノートルダム大聖堂でカトリックの洗礼を受ける

私はパリの画家「レオナルド・フジタ」だ!

さらに以前より温めてきた礼拝堂建設の計画に着手設計と内装のデザインを行う

これを私の最後の仕事にしよう

1966年 80歳

ランスで礼拝堂建設が始まる

初めてのフレスコ画に取り組み、3ヶ月で教会内のすべての壁画を描き上げた

同年「平和の聖母礼拝堂(通称:フジタ礼拝堂)」完成

その翌年スイスのチューリヒで81年の生涯を終えました

遺体は平和の聖母礼拝堂に埋葬されたよ